

「宇都宮市自転車のまち推進計画後期計画」の平成28年度の実績と  
平成29年度の実績予定について

1 宇都宮市自転車のまち推進計画後期計画の概要について 参考資料 2

2 平成28年度の実績と指標の状況について

- (1) 実績内容 別紙 1 「自転車のまち推進計画後期計画」の実績内容一覧）  
(2) 活動指標の状況

柱	指標	基準値 (平成27年度)	平成28年度 (見込み)	目標値 (平成32年度)
I 安全	自転車走行空間の整備 延長（市道のみ）	21.7km	40.5km（18.8km）※	57.7km
【進捗評価】	・国の補正予算を積極的に活用したことで予定を上回る自転車走行空間の整備が進んだ。			
II 快適	中心市街地における駐 輪場の年間利用者数	253,094人	269,000人	282,000人
【進捗評価】	・指導員による駐輪場利用の周知啓発活動や放置自転車対策などの取組により、利用者数は増加傾向にある。			
III 楽しく	宮サイクルステーションの年間来館者数	5,692人	5,700人	6,200人
【進捗評価】	・指定管理者による講習会やイベント開催などにより、利用者数が増加している。			
IV 健康と エコ	事業の具体化を検討する中で指標を含めて設定			
【進捗評価】	・自転車を利用した健康促進や環境負荷低減の取組の具現化に向け、検討しているところである。			
V つなが る	駐輪場整備箇所数 ・バス停付近	7箇所	8箇所（1箇所）	13箇所
	・LRT停留場付近	事業の具現化を検討する中で設定		
【進捗評価】	・バス停付近の駐輪場については、民間施設の協力により、1箇所増加している。また、LRT停留場付近の駐輪場について、全ての停留場に設置するよう検討しているところである。			

※（）内の数値は後期計画期間内の実績

### 【総合評価】

- ・ 自転車走行空間やサイクリングロードの整備など自転車が安全で快適に通行できる走行空間の整備が進むとともに、「自転車の駅」や「サイクル・アンド・バスライドの駐輪場」が増加するなど、自転車の利用しやすい環境整備が進んでいる。
- ・ 子どもからお年寄りまでの幅広い年齢層に対して、自転車利用の楽しさや交通ルール・マナーの向上、健康増進を図るための各種交通安全教室や安全運転を呼びかける街頭指導の実施、自転車用ヘルメット着用の普及啓発などが行われるなど、市民への交通安全に対する意識向上が図られている。
- ・ ジャパンカップサイクルロードレースなどの自転車競技やサイクルイベントなどの開催やジャパンカップのコースへの誘導案内も充実してきていることにより、誘客促進が図られているとともに「自転車のまち」のPRにも寄与している。
- ・ 中心市街地の駐輪環境向上や自転車を利用した健康増進や環境負荷の低減の取り組みなど、事業化に向け検討が進んでいる。

### 3 平成29年度の取組予定について

柱	取組内容
I 安全	<p>&lt;取組方針&gt;</p> <p>自転車が安全に走行できるよう、道路状況に応じた安全な自転車走行空間に整備を進めるとともに、自転車事故の割合が高い高齢者をはじめ、各世代への交通安全教室の開催や直接マナーを呼びかける街頭指導など、安全利用に関する取組を強化していく。</p> <p>&lt;主な取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 自転車走行空間整備（柳田街道など2路線 4.5km）</li><li>・ 段差解消ブロックの撤去指導や周知啓発活動</li><li>・ 各世代に合わせた交通安全教室や地域などと連携した街頭指導</li><li>・ 自転車用保険加入とヘルメットの着用への周知啓発活動</li></ul>
II 快適	<p>&lt;取組方針&gt;</p> <p>中心市街地等において歩行者と自転車が安全で快適に通行できる空間の整備や駐輪環境の充実に取り組む。また、自転車利用者の休憩施設を充実させるなど、自転車が快適に利用できる環境づくりに取り組む。</p> <p>&lt;主な取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 「自転車の駅」の増設</li><li>・ 放置自転車の撤去及び指導</li><li>・ 中心市街地における短時間駐輪スポットの検討</li><li>・ レンタサイクルの運営</li></ul>

柱	取組内容
III 楽しく	<p>&lt;取組方針&gt;</p> <p>ジャパンカップサイクルロードレースやサイクルイベントへの内容を充実させるなど、サイクルスポーツを活用した誘客促進や「自転車のまち」のPRによるブランド力の向上に取り組む。</p> <p>&lt;主な取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ジャパンカップサイクルロードレース・クリテリウムを開催</li> <li>・ 「全日本シクロクロス選手権」や「ツール・ド・とちぎ」、「サイクルピクニック」など各種サイクルイベント等の開催支援</li> <li>・ プロスポーツ選手と連携した自転車教室やイベントの開催</li> <li>・ 宮サイクルステーションの運営</li> <li>・ 「全国自転車問題自治体連絡協議会 全国研修会」の開催による全国への情報発信</li> </ul>
IV 健康とエコ	<p>&lt;取組方針&gt;</p> <p>自動車通勤から自転車通勤への転換を図り、健康増進や環境負荷の低減につながる自転車の利活用策の検討やPRに取り組む。</p> <p>&lt;主な取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ モビリティ・マネジメントの実施</li> <li>・ 企業などへの自転車通勤等の実態調査の実施と合わせて自転車通勤につながる新たな事業の検討</li> </ul>
V つながる	<p>&lt;取組方針&gt;</p> <p>公共交通と自転車の連携を深め、自転車の利用拡大を図るため、バス停付近やLRTの停留場付近の駐輪環境の充実に取り組む。また、サイクリングロード整備や市外の観光地を広域的に周遊できるサイクリングルートなどをPRすることでレジャーやスポーツでの自転車利用の拡大を図るとともに誘客促進に取り組む。</p> <p>&lt;主な取組内容&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ バス停付近への駐輪場整備 (歩道上新設1箇所、民間施設の駐輪場を活用した駐輪場1箇所)</li> <li>・ LRT停留場付近への駐輪場整備の検討</li> <li>・ 山田川サイクリングロード整備 0.3km</li> <li>・ 広域版自転車マップの配布による誘客促進や新たなルートの検討</li> </ul>